

検	社 長	総務部	運行部	営業部	記録者
印					

## 令和 6 年度 第 5 回事故防止対策委員会議事録

中山観光自動車株式会社

開 催	日 時	令和 7 年 3 月 6 日（木） / 7 日（金） 10 時 00 分～12 時 00 分
	場 所	本社営業所会議室
出  席  者	社 長	
	総務部	3 名
	運行部	4 名
	営業部	5 名
	乗務員	44 名
主 な 議 題	1. 令和 7 年度春の全国交通安全運動実施要項 2. 今年度輸送の安全に関する目標対する進捗	
【内容】		
1. 令和 7 年度春の全国交通安全運動実施要項 ・期間 令和 7 年 4 月 6 日（日）～15 日（火）までの 10 日間 交通事故死ゼロを目指す日 4 月 10 日（木） ・重点項目 (1) こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と 正しい横断方法の実践 (2) 歩行者優先意識の徹底と、ながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの 適切な使用の促進 (3) 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と 交通ルールの遵守の徹底 ※ 期間中は事務所入り口へ垂れ幕、従業員全員に運動実施中の胸章の着用の徹底  2. 今年度輸送の安全に関する目標に対する進捗 ① 人身事故件数ゼロの継続、社内教育の実施と周知徹底（運行管理部） ・ヒヤリハット案件 （本社 4 件／ 千葉 1 件） ・苦情報告 （本社 10 件／ 千葉 7 件） →今年度はバス未経験の新入社員も増えた為、外部機関を利用しての安全運転研修の参加を		

増やした。長年経験者のドライバーも交えて、自分の癖や注意点をあらためて認識させることができ、安全運行に繋がる教育の徹底を図ることができた。

② 物損事故件数を前年比 30%以下に削減する（運行管理部）

- ・重大事故発生状況（本社 0 件／ 千葉 0 件）
- ・有責事故発生件数（本社 13 件／ 千葉 8 件）

→物損事故件数は目標達成できなかったが、事故の大きさとしては去年と違い、軽微な事故で済んだ。来年度は目標達成に向けて、ステップアップするよう研修に力をいれ、事故件数の減少に繋げたい。

③ アルコール検知事案をゼロにする（運行管理部）

- ・アルコール検知事案発生状況（本社 1 件／ 千葉 0 件）

→目標の達成はできなかった。今年度より点呼の実施及び記録についての方法が変わり、画像の保存、音声の保存が必須となった。今年度の巡回指導では本社、千葉どちらの営業所も「点呼実施の確認不備」が指摘され改善を求められた。点呼項目の確実な実施と確認の徹底を強化しなければならない。

※巡回指導指摘箇所の点呼動画視聴あり

④ デジタコデータを活用し法令遵守の徹底（運行管理部）

- ・運行、点呼上における問題点の報告及び改善報告

→ドライブレコーダーの映像を活用した教育が定着しつつあり、ドライバーからのヒヤリハット案件情報提供による画像の収集が多くなった。これからも情報を活用した安全確保に努めていく。

- ・車両故障等発生状況、車両整備及び入れ替え状況（整備管理部）

→季節の変わり目にエアコントラブルが多く発生した。エアコン部分の掃除をこまめにし  
て防ぐように。

エンジントラブルに対してはインジェクタークリーナーを利用したところ、トラブルの  
回数も減少している。

- ・デジタコ・ドラレコ導入・車載用カメラ導入状況（整備管理部）

→今年度車両増車 本社営業所 なし  
千葉営業所 なし

⑤ 健康診断受診率 100%を継続し実施する（安全衛生管理）

- ・健康診断、脳ドック検診、SAS スクリーニング検査

→6 月深夜従事者健康診断（点呼者含む）、SAS スクリーニング検査  
（※2025 年度は脳ドック検診実施予定）

12 月生活習慣病予防健診

感染症予防接種推奨（会社より 2000 円補助金）

※事故防止委員会風景



2025. 03. 06 撮影



2025. 03. 06 撮影



2025. 0307 撮影



2025. 03. 07 撮影

以 上